

活動報告書

1 活動名 今後の松本市について

2 調査の目的

(1) 本市における課題

- 加古川市 教育文化センター等の新築及び改築後の集客力を高める必要性がある
- 寝屋川市 中核市へのスムーズな移行をする為
- 堺市 世界遺産とVRの性能と保存活用方法
- 生駒市 地域包括ケアシステムの市民周知不足と今後の環境政策の充実を図る

(2) 調査の必要性

- 加古川市 教育文化センターの改築後の集客力を高める必要がある
- 寝屋川市 中核市移行に向けて理解を深める必要がある
- 堺市 歴史や文化をどのように本市も保存活用していくのか
- 生駒市 地域包括ケアシステムの具現化の方策と環境政策の理解を深める為

(3) 調査項目

- 加古川市 複合施設の集客方法について
- 寝屋川市 中核市移行について
- 堺市 VRを利用した文化財の活用について
- 生駒市 地域包括ケアシステム総合事業について
環境モデルアクションプランについて

3 調査地選定理由

- 加古川市 複合施設の集客手法について
- 寝屋川市 中核市移行後の状況把握について
- 堺市 世界遺産にも選定されVRを活用した戦略について
- 生駒市 健康寿命延伸都市としての活用方法について

4 調査結果

- (1) 実施日 令和元年7月16日～7月18日
- (2) 出席者 太田更三 犬飼信雄 阿部功祐 小林あや 若林真一
- (3) 所感 別紙参照

5 政務活動費

- (1) 使途項目 調査旅費
- (2) 支出額 335,836円
(日当9,000円、宿泊費29,600円、VR参加費800円)×5人
お土産代14,256円(加古川市、寝屋川市、堺市、生駒市)
(交通費25,420×3人 24,160×2人)